

高天神に立つたくましい子

重点目標 「ゆうき」をもって挑戦する子

平成30年度 6月号

「高天神のおひざ元」

掛川市立土方小学校

一団40人！ 157人で四団対抗

5月26日（土）校内運動会。今年は、赤、黄、白、青の四団対抗戦。一団約40人の少人数集団です。異年齢集団の交流による社会性の育成を目的とした「たてわりグループ」を、4つずつ集めて四色の団を結成。4月から交流を深めてきたグループだけに、児童会で決定した運動会スローガン「絆をつなぎ、勝利の道へ」のとおり、



「絆」は日を追うごとにぐんぐんと強くなっていきました。児童も実感できたようで、閉会式において6年代表の久保田仁菜さんは、「少人数集団によって、一人一人の力が強くなったこと」に触れて、各団の絆の強さを讃えました。

運動会を児童会と職員が中心に進める中で、多くの方々のサポートが特徴的だった今年。小中一貫教育研究の取組で、城東中生ボランティアは低学年児童の支援を、また、土方小PTA役員の方には、児童誘導、等賞シール配付、騎馬戦安全サポート、写真撮影など、昨年以上にスタッフとして働いていただきました。さらには、当日高温の予報が出ていたため、児童応援席の日除けテント8張の借用を、急きよ自



治区と城東中

をお願いしたところ、快諾をいただき、安心して安全な運動会が実施できました。

皆様に心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。（校長 柴田）